



2022年5月26日

各位

会社名 HOYA株式会社
代表者名 代表執行役CEO 池田 英一郎
(コード 7741 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
(TEL 03-6911-4824)

剰余金の配当（期末配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月6日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	65円00銭	同左	45円00銭
配当金総額	23,732百万円	—	16,619百万円
効力発生日	2022年6月1日	—	2021年6月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社はグローバルに事業を展開するとともに、事業ポートフォリオを時代・環境の変化に即した形に変えていくことで、HOYAグループの企業価値の最大化を目指しております。

資本政策につきましては、財務の健全性や資本効率など当社にとって最適な資本構成を追求しながら、会社の将来の成長のための内部留保の充実と、株主への利益還元との最適なバランスを考え実施していくことを基本としております。

将来の成長のための内部留保については、成長分野における、シェア拡大、未開拓市場への参入、新技術の育成・獲得のための投資に優先的に充当してまいります。既存事業の成長に加え、事業ポートフォリオのさらなる充実のためのM&Aも積極的に可能性を追求してまいります。

株主還元につきましては、当期の業績と内部留保の水準、ならびに中長期的な資金需要および資本構成等を総合的に勘案し、余剰な資金については「配当」や「自己株式取得」等を通じ積極的に株主に還元することを基本としております。

この考えのもと、当連結会計年度の期末配当金につきましては65円とさせていただきます。既に実施済みの中間配当金1株当たり45円とあわせまして、年間配当金は1株当たり110円となります。

2023年3月期の配当予想については、当社は利益確定後、今後の設備投資や研究開発あるいは企業買収等の資金需要とのバランスを考え、その時点の株価の動向や経済環境等を考慮に入れながら決定するため、未定としております。

※配当の状況

基準日	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想 (2023年3月期)	-	-	-
当期実績 (2022年3月期)	45円00銭	65円00銭	110円00銭
前期実績 (2021年3月期)	45円00銭	45円00銭	90円00銭

以上